

教育長 具体的には、授業時間における校門の閉鎖、来訪者に対する受付でのチェック。また、校内での名札の着用等を日常的に行っています。また、不審者が校内に侵入した場合を想定しての職員の連絡体制や対応の訓練等及び児童・生徒の避難訓練等を定期的に行っています。さらに、学校の安全対策の点検や地域の学校安全ボランティアに対する指導を行う「千葉県スクールガードリーダー」の活動がスタートして、6月中にすべての小学校を訪問する予定になっています。

なお、不審者等をはじめとする防災情報をメールで配信するシステムの導入は、今学期中の試行開始を目指しております。今後子どもは地域ぐるみで守るという市民意識をもとに、全市的な防犯活動を充実させるための人的・物的な条件整備を推進したいと考えています。

問 登校・下校時の安全対策の周知徹底は如何か。
教育長 通学路の安全点検・学校における防犯教室の開催、情報の共有体制の整備、地域で子どもを守る

ための学校安全ボランティア(スクールガード)の充実、また、新たに新1年生に対しての防犯ブザーの携帯等と考えています。
1人での下校をせず、複数で下校すること。不審者に遭遇しないため危険を察知し、回避する防犯教育の推進。万が一不審者に遭遇したらその場から早く離れ、近くの人、民家(子ども110番の家)等に助けを求めること。不審者を見かけたら警察、学校に通報すること。これらの対策等は、毎月行われる小中学校校長会議・教頭会議において、安全指導に対する項目を設けて周知徹底を図っているところです。



子ども110番の家の看板

石橋輝勝

街のグローバルデザイン

問 将来に耐え得る基盤整備をするには、歩道整備およびそのバリアフリー化、交差点改良、マンホール・消火栓・U字溝の蓋による騒音対策、U字溝の清掃と改良が必要ですが如何か。
市長 歩道整備では「千葉県福祉のまちづくり条例」に基づき、高齢者や障害者が安全かつ快適に利用できるよう整備を行っています。また歩道など道路拡幅用地を確保するため、都市計画法では、計画決定された区域内で、容易に移転できない建築物には建築制限がなされています。さらに

また、各学校は、学校だよりや学年だより等を通して、各家庭や地域に対しての理解や協力を呼びかけています。

握した上で整備手法の検討をしてまいります。

マンホール蓋などに伴う騒音・振動にはその都度対応していますが、今後パトロールを行って、現場に合った方法で補修を行っていきます。なお歩道の下に下水道管などを埋設することは都市計画道路の一部を除いて難しいと考えており、当面は車道部分に埋設せざるを得ないと考えます。そこで、設計段階でより騒音に効果的な製品を採用して、設置位置の検討も行い、施工の際には十分な現場管理に努めます。

側溝清掃は業務委託により実施していますが、一部の地域では地元区と協働して実施しています。今後とも市民の協力を得ながら実施してまいります。また、多少の雨でもあふれる地域の雨水対策は、地域ごとに条件が異なるため、地域に合った整備手法により対応してまいります。

建設部長 市の年間工事は、補助対象事業で行っている路線等、2路線が限度で、文違1号線等の事業の後、3区35号線(三区十字路(五差路)、6区1号線

(五差路)国道409)を検討します。

問 本年初めに視察した山形県金山町は、秋田県境で秋田杉の生産圏内にあり、樹齢80年を越えるものを金山杉ブランドで生産・販売しています。また、昔ながらの住宅を金山住宅と称して、増改築の際には、地元金山杉を使った、切妻・しつくい造りの金山住宅にするよう助成金を出して奨励しています。これは、金山杉の育成による自然景観、金山住宅による町並み景観の創造であり、林業を育て、建築職人の経済を支えることとなります。また、金山住宅の技術を維持するため毎年建築コンクールを実施して職人の意欲を高めています。このようにして造られた景観は児童の情操にも大きく影響するところで、金山町のように景観、地域経済、教育に配慮した100年の計こそグローバルデザインと言えるもので、当市でも必要と考えますが如何か。

市長 本市の地域資源を活かした地域産業や町の活性化の観点から、市の資源と景観との結びつきを重視

して、産業振興により寄与する街づくりを市民の皆さんを交えながら調査・研究してまいります。

問 市民債を発行しての街づくりは、道の駅を作る場合のように、行政は計画及び調整役、市民が出資して運営・管理するという、市民の力で事業を展開するきっかけになると考えますが如何か。
市長 本市は大型事業による地方債の償還が増加しており、起債の活用については後年度負担に配慮していかなければならないと考えています。

日本共産党

丸山わき子
右山 正美
京増 藤江

個人質問
京増 藤江

市長の政治姿勢

問 小泉内閣の5年間の「構造改革」は、国民の中に格差と貧困をもたらした。全労働者の3人に1人は非正規雇用で経済的に不安定である。また、企業には12兆円もの減税をする一